

# トムス トヨタ86 マフラーガーニッシュ

このたびは、トムス マフラーガーニッシュ（以下マフラーガーニッシュ）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
させていただきます。

本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

**適応車種** 本製品は以下の車種に対応しています。（2012年8月）

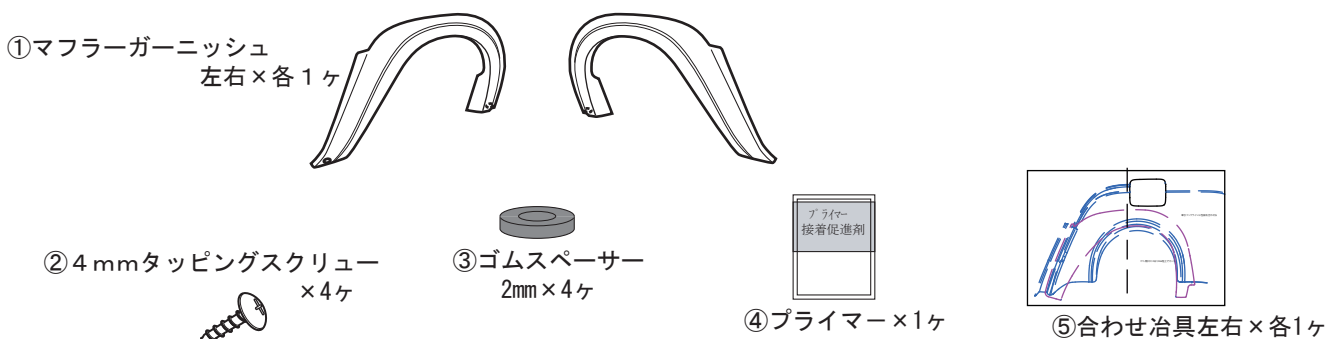
適応車種
トヨタ86（ZN6） / 平成24年2月～ ※トヨタ純正リヤバンパーガーニッシュ（A/Bタイプ）及び他社製エアロパーツとの併用は出来ません。 ※エキゾーストシステム トムスバレル（No. 17400-TZN61）との同時装着が前提となります。

**取り付け上のご注意** 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。



- マフラーガーニッシュ脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。  
また、走行前にゆりみがないかチェックしてください。  
マフラーガーニッシュが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
- 車両をジャッキアップする際は、必ずリジトラック等で車両を固定してください。
- 塗装に際しては以下の点にご注意ください。  
（詳しくは「マフラーガーニッシュ素地品の塗装手順」を参照の事）  
⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。\*60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
- ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ずプライマーを塗布してください。  
（詳しくは「3M PACプライマーN-200 取扱説明書」を参照の事）  
ボディーコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディーコートは塗装用コンパウンド（細目以上）で剥離し、アルコール等で拭き取り除去してください。
- 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼り付けを行ってください。
- 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（24時間以内を目安）の洗車は行わないでください。  
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
- 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。

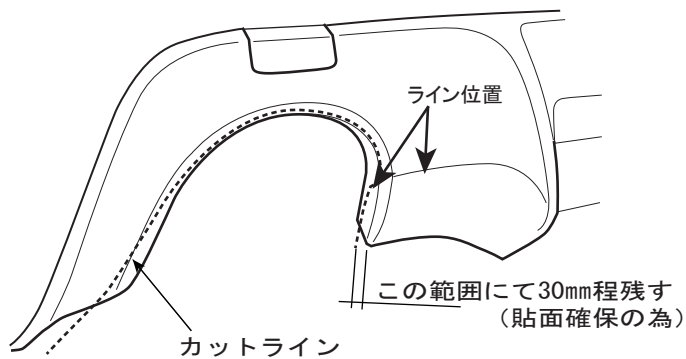
**構成部品** 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



## 取付手順

(イラストは、L.Hの説明図です。R.H側も同様に作業を行ってください。)

1.

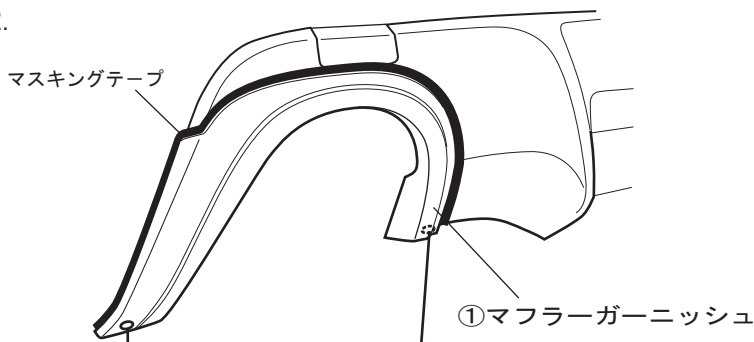


1. バンパーに⑤合わせ治具を使用し、破線ラインにてカットする。

注意

バンパーカットを行う際、L.H側裏面のバックランプ配線を傷つけないように慎重にカットを行う。

2.



2. ①マフラーガーニッシュをリヤバンパーにあてがい(車両外側ラインと下面に合わせる)取付位置を確認し、タッチ面アウトラインをバンパーへマスキングテープでマーキングし①マフラーガーニッシュを一度外してΦ2.5mmの穴を2ヶ所あける。



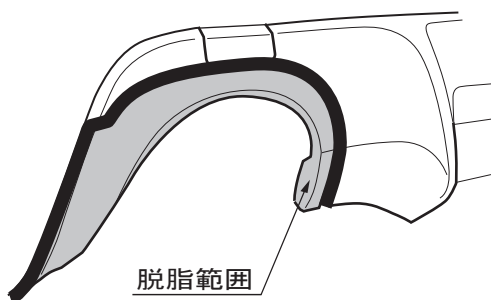
アドバイス

ガムテープでマフラーガーニッシュを固定すると作業が容易になる。  
左図を参考にする。

注意

マーキングが正しく行なわれないと、マフラーガーニッシュが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

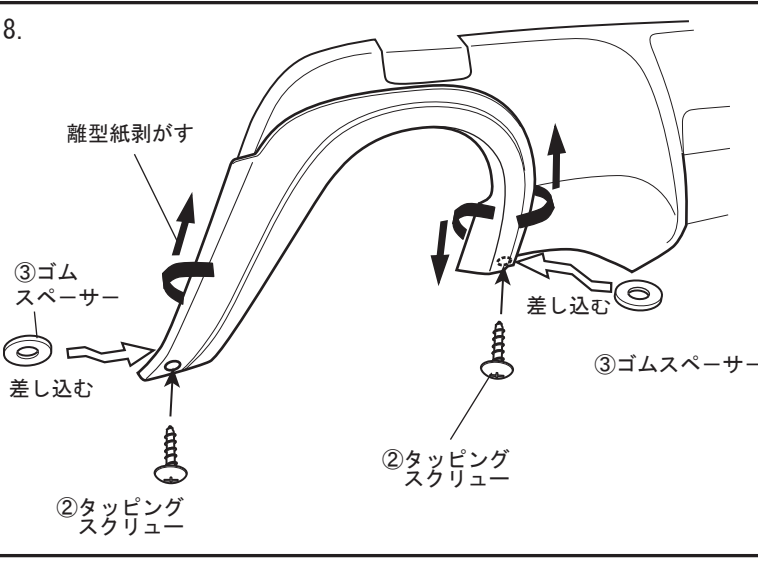
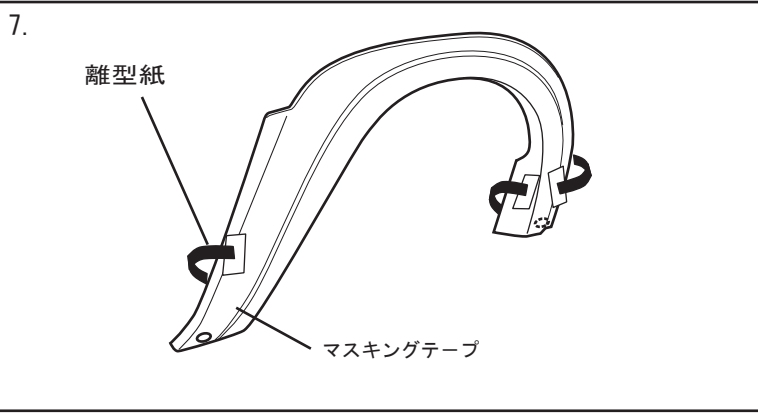
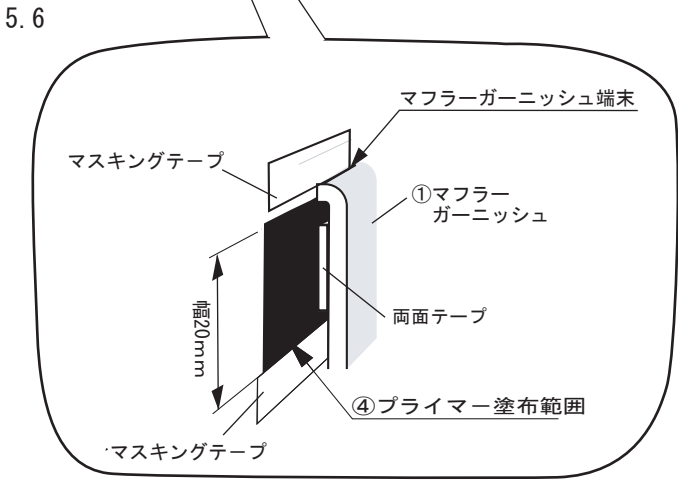
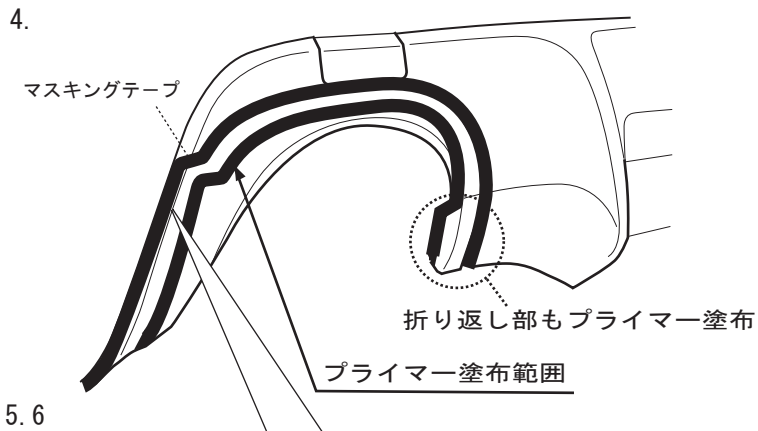
3.



3. リヤバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。  
(左図参照)

注意

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。



6. ①マフラーガーニッシュの両面テープ貼り付け位置を確認し、プライマー塗布範囲をマスキングテープでマスキングする。  
(左図参照)

**注!**  
塗布範囲は、マフラーガーニッシュからの  
はみだしがないように気を付けて作業を行う。

7. ④プライマーをマスキングテープに沿って塗布し、標準状態で10分以上放置し、十分に乾燥させる。

**注!**  
プライマー使用に際しては、3M PACプライマーN200取扱説明書に従い使用する。  
乾燥の標準状態：23℃で10分～3時間  
ほこり、汚れ、水滴が付着しないようにし、十分に乾燥させる。  
気温15℃以下では、加熱器を使用し温める。  
塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

7. ①マフラーガーニッシュの両面テープ離型紙を50mm程剥がし、表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

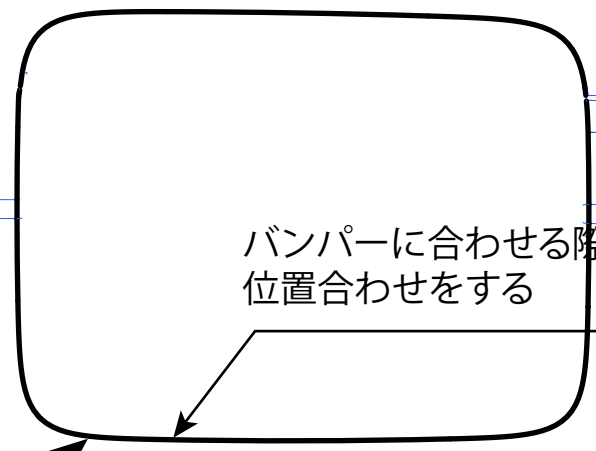
8. ①マフラーガーニッシュの両面テープ離型紙を引き抜きながら圧着する。  
①マフラーガーニッシュとバンパーに③ゴムスペーサーを差し込み②タッピングにて固定する。

**注!**  
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディに付かない様に気を付けて作業を行う。

**注!**  
両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/cm<sup>2</sup>)〕で行なう。

**注!**  
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディに付かない様に気を付けて作業を行う。

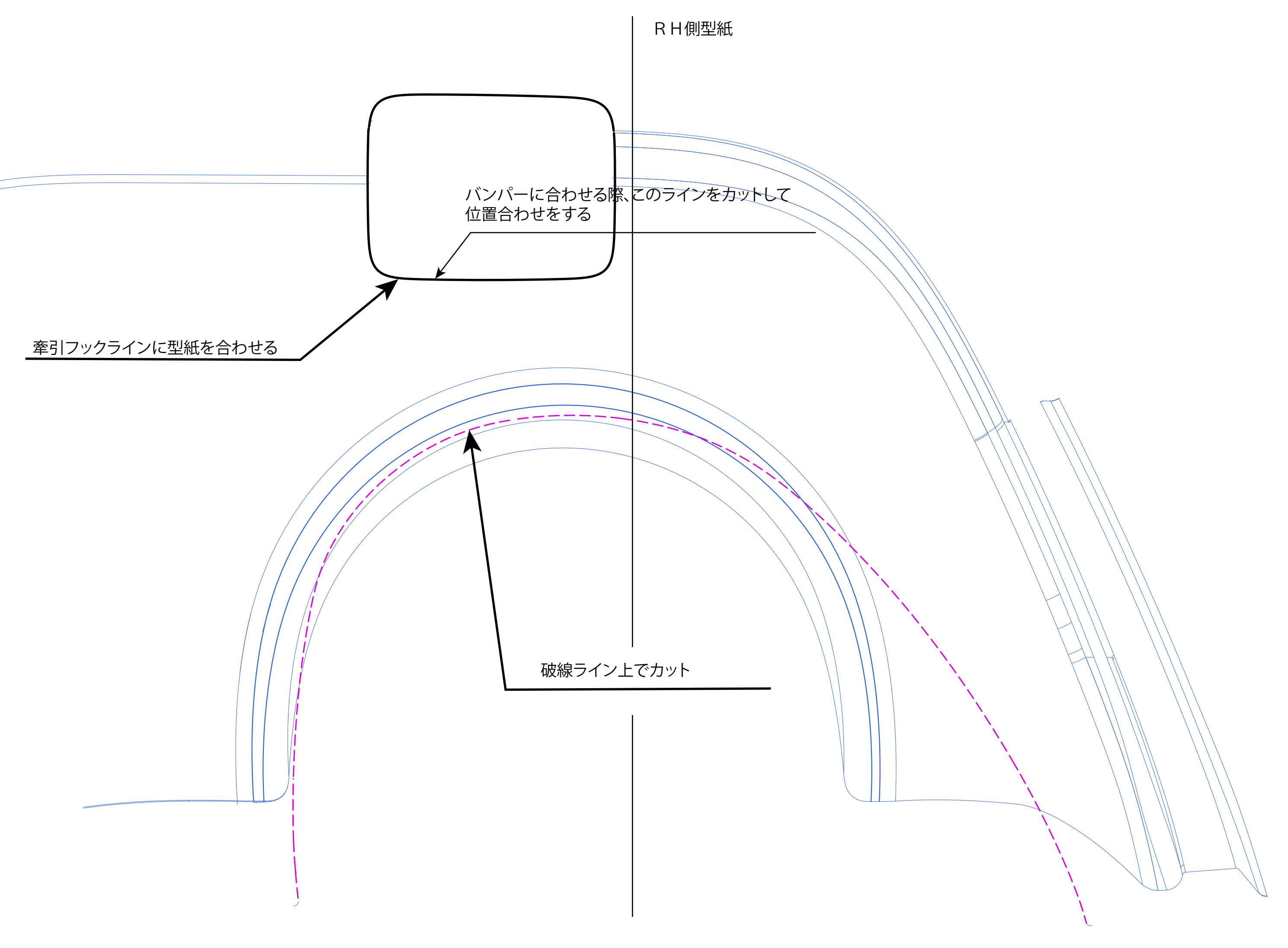
RH側型紙



バンパーに合わせる際、このラインをカットして  
位置合わせをする

牽引フックラインに型紙を合わせる

破線ライン上でカット



L H側型紙

バンパーに合わせる際、このラインをカットして  
位置合わせをする

牽引フックラインに型紙を合わせる

破線ライン上でカット

※注意  
L H側にはバックランプ配線がカットライン近く  
にある為、配線を傷つけないようにしながら行う。

